

(様式第2号)

現場代理人及び主任（監理）技術者配置予定調書

工事名 7工第4号 旧中央公民館解体工事

商号又は名称

氏名		最終学歴	
区分	1 現場代理人 2 主任（監理）技術者	経験年数	

監理技術者資格者証番号		取得年月日	年 月 日
監理技術者講習修了証番号		終了年月日	年 月 日
その他の資格		取得年月日	年 月 日
工事 経験	発注者名		
	工事名		
	工事場所		
	請負金額		
	工期		
	従事役職		
	工事概要		
	C O R I N S 登録の有無	有（CORINS登録番号） 無	

申請時における 他工事の従事状況等	発注者名		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	従事役職		
	本工事と重複する 場合の対応措置		
	C O R I N S 登録の有無	有（CORINS登録番号） 無	

注1 本工事に現場代理人及び主任（監理）技術者として配置する予定の技術者（以下「技術者」という。）について作成すること。

また、技術者を1人に特定できない場合は、複数の者を技術者とすることができる。この場合、本書はすべての技術者数分作成すること。

2 技術者は、一般競争参加資格確認申請のあった日において引き続き3月以上の雇用関係があるものであること。また、3月以上の雇用関係があることを証する書類の写しを添付すること。

3 実際の工事の施工にあたって、様々な状況からやむを得ないものとして発注者が承認した場合のほかは、本書に記載した技術者以外の者への変更は認めない。

4 「最終学歴」欄には、建設業法による主任技術者等でその資格が建設業法第7条第2号のイによる場合等、求められる資格を有することを証するのに学歴を必要とする場合のみ記載すること。

5 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写しを添付すること。（ただし、平成16年2月29日以前に監理技術者資格者証を交付された者は、監理技術者資格者証の写しのみで足りる。）

また、「その他の資格」欄に記載したものについては、それぞれの資格証等の写しを添付すること。

6 記載する同種・類似工事の実績の件数は1件でよい。

7 当該工事の内容を証明できるもの（竣工時工事カルテ、契約書等の写し）を添付すること。

8 本書の提出日現在における他工事の従事状況は、従事しているすべての工事について記入すること。複数ある場合は、本書を従事工事数分作成すること。